

# あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山  
愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内  
電話：0567-55-9993

## 春を告げる祭



暖冬とはいえ、冬は寒さが身にしみ、春の訪れが待ち遠しくなります。この季節、奈良市東大寺の二月堂で“修二会、”が開催されます（毎年3月12日夜）。愛知県下でも岡崎市の瀧山寺（たきさんじ）で“鬼まつり（今年は2月13日）、西尾市の鳥羽神明社で“鳥羽の火まつり（今年は2月14日）、”が開催され、どちらも大きな松明や火を使う祭として有名です。また、稲沢市の尾張大国霊神社では、“裸まつり（今年は2月20日）、津島市の津島神社

で“一時上臈（鳥呼神事（からすよびしんじ）今年は2月21日）、”が開催されています。いずれもその地方に春を告げる祭として知られます。

また、津島神社では、旧暦の立春（今年3月9日）におみと祭が挙行されます。おみと祭も本来は、奈良の“修二会、”と同じように、一年の天下泰平を仏（神）に祈る行事ですが、行事を照らす大松明の方が有名になってしまっています。祈願のために本殿の扉を開くことから“開扉祭（かいひさい）、”とも呼ばれています。午後7時頃、東鳥居下で大松明に火が点され、大松明は、楼門前の広場を数回練った後、国の重要文化財である楼門を潜り抜けて拝殿前に進みます。楼門を潜り抜ける一瞬、迫力ある写真が撮影できるので、たくさんのカメラマンや参拝者が集まるようになりました。大松明は、神社の神官が本殿に入り、本殿で祈祷をするための灯りとして炊かれますが、燃え残りが雷除けなど災害防止にご利益があるとされるため、参拝者が一斉に奪い合います。神社の本殿では、雅楽が演奏され、神事が進行していますが、境内の大松明は30分ほどの間に無くなってしまいます。

この時期、愛西市の勝幡神社では、“おこわ祭（今年3月13日）、”が開催されます。

**3月13日（日）10時頃～ おこわ祭 於：勝幡神社**

## 第2回 あいさいフェスティバル



1月31日、愛西市文化会館において、愛西市観光協会主催「出逢い・ふれ逢い 第2回 あいさいフェスティバル」が開催されました。

オープニングは、須依町のみなさんのご協力により須依車（石取祭車）がステージ上に展示され、大ホールでの勇ましい太鼓と鉦による石取祭車実演で始まりました。今回は豪華景品が当たる抽選会があり、開演前からたくさんの方が入館されました。



大ホールでは9：30から記念式典、10：00から諏訪幼稚園による歌の発表、10：30から愛妻カラオケ大会、13：00から佐織中学校の吹奏楽、13：40から海演隊の公演で講談など楽しい芸能が演じられました。総合司会は愛西市観光協会の観光大使である古池鱗林さんが会場を楽しく盛り上げました。

今年のステージの目玉は、11：30からの女性デュオ「ナナ・イロ」による「あいさいさんテーマソング」披露でした。「ナナ・イロ」の内海さんは愛西市出身で、ステージで、1995年に公開されたスタジオジブリ映画『耳をすませば』で使われた名曲『カントリーロード』などを演奏し、故郷への気持ちも伝えました。そして、最後に演奏されたあいさいさんテーマソング『出逢いふれ逢いあいさいさん』は明るい曲で観客も盛り上がり、演奏後のCD販売では、数十分で完売しました。今後は愛西市観光協会でも販売します。



一方、今年の「愛西市の歴史展」は、夏の尾張津島天王祭の市江車に関する写真を展示しました。また、『あいさい物語ジュニア版』の発刊を記念して「あいさいジュニア検定講習会」を実施し、熱心な子供達が集まりました。

また、会場内には、呈茶コーナー、愛西市ふるさと応援寄付金コーナー、愛西市物産販売コーナー、フードコーナー、そして、愛西市内に

ある高等学校（佐屋高校、佐織工業高校、佐織特別支援学校）のコーナーなどがありました。

# 関宿 視察研修

あいさいボランティアガイドの会では、2月12日（金）に、研修会として三重県亀山市にある東海道の関宿を視察し会員他26人が参加しました。

関宿は、古代からの交通の要衝であり、江戸時代の東海道宿場町として発展して、現代も西の追分から東の追分までの約1.8km間に古い町並みが続いています。研修では、ガイド歴30年以上というベテランのボランティアガイドの方に福蔵寺やまちなみ資料館などを案内していただきましたが、途中で出会った住民の方に鈴鹿馬子唄の披露をお願いしていただくなど臨機応変な対応振りに感心しました。また、その後各自で自由散策しましたが、通りかかった地元の方が見どころ案内してくれるなど、宿場町住民全員がそのまま観光案内している観光先進地としての姿に驚き、また、町並み保存の現状など、いろいろな面で、愛西市での観光施策に参考となるヒントを得ることが出来ました。



## あいさいボランティアガイドの会 2月定例会 連絡事項

今月は、2月12日（金）に定例会を兼ねて視察研修を実施しました。2月21日には、愛西市文化会館において、ユネスコ無形文化遺産登録に向けての啓発事業「祭りへの情熱の継承」が実施されました。下記、あいさいボランティアガイドの会による啓発事業への協力結果、ならびに、会員への連絡事項をまとめます。

### ◆ユネスコ無形文化遺産登録に向けての啓発事業（於：愛西市文化会館）

2月20日（土）・21日（日） 展示会 9時半～16時半 協力者8人

20日（土） ウォーキング・・・雨天中止

21日（日） シンポジウム 10時半～16時半 協力者3人

### ◆今月の連絡事項

1) 前田利家荒子梅苑の盆梅展示会（3月5日（土）・6日（日））

協力をお願いしたい人に別途電話連絡します。また、協力いただける方は事務局へご連絡下さい。

2) 木曾川下流地区広域観光連携協議会（3月11日（金））

視察会には各自自由に参加下さい。交流会に参加をお願いしたい人には別途連絡します。

3) 第2回あいさいフェスティバルの反省について  
第2回あいさいフェスティバルについて、来年に生かすためのご意見を事務局までお寄せ下さい。

4) 桜まつりの開催日程について

5) その他連絡事項

会員継続について、3月30日（水）迄にご回答下さい。年会費は4月定例会にご用意下さい。



あいさいさん

## 鬼は外、福は内

2月3日は節分、全国の神社仏閣で恒例の豆まきが開催されていましたが、津島市の津島神社でも、大勢の参拝客が集まる中、厄除けの祈祷を受けた愛西市観光大使の古池鱗林さん達が、威勢良く「鬼は外、福は内」と大声を出して、厄除けの豆を撒いていました。



### ～ 観光協会が関連する 今後の予定 ～

2月27日（土）あいさいジュニア検定（於：愛西市文化会館）

3月11日（金）木曾川下流地区広域観光連携協議会 視察交流会（於：桑名市）

3月12日（土）あいさいジュニア検定合格証交付（於：愛西市文化会館）

3月19日（土）木曾川観光船安全祈願祭（於：葛木港）

運航は3月26日（土）より土日祝日、一日一便9：30出航、予約により臨時便あり。

4月2日（土）商工会主催 桜まつり（於：立田会場（船頭平）、八開会場（鵜戸川））

4月16日（土）チューリップ祭（於：木曾三川公園）

4月29日（祝）尾張津島藤まつりに伴う名鉄ウォーキング（於：道の駅立田ふれあいの里）

## V G 3月定例会の予定

集合時間：3月20日（日）9時00分

集合場所：愛西市文化会館

内 容：4月行事について

## 木曾川下流地区広域観光連携協議会 視察会

国土交通省木曾川下流河川事務所は、木曾川下流地区広域観光連携協議会として下記視察会を予定しています。視察会は一般市民の方も参加可能です。

集合日時：平成28年3月11日（金）10時

集合場所：六華苑 駐車場（三重県桑名市桑名）

視察場所：住吉入江、玉重橋、新住吉橋船止設備、住吉水門 など

参加申し込みは、下流河川事務所（TEL：0594-24-5711）へ問い合わせ下さい。

## 新日本歩く道紀行100選認定コース ネット公開



NPO法人・新日本歩く道紀行推進機構が、昨年認定した「新日本歩く道紀行100選認定コース」を「歩きんぐくらぶ」インターネットホームページ（URL：<http://alkg.jp/>）にて公開しています。

愛西市観光協会が提案し認定された旧佐屋川と旧天王川の堤防道を歩く道「あいさいロード」も掲載されておりますので、参考にいただき春の行楽にご利用下さい。